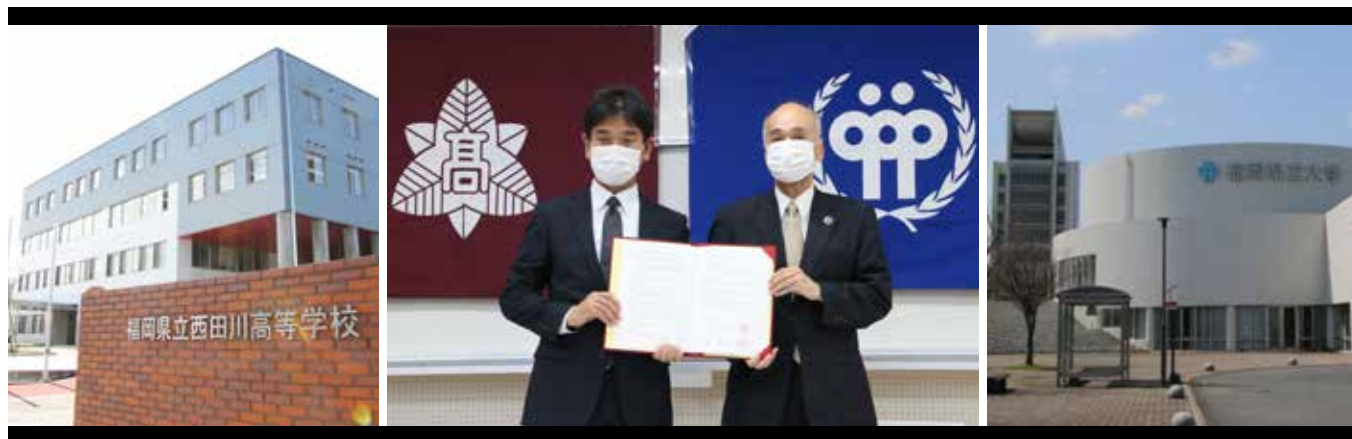


西田川高等学校・福岡県立大学 連携教育協定を締結



福岡県立西田川高等学校は、令和3年4月入学生から
ライフスタイルや進路希望に合わせて授業を選択できるフレックス型単位制高等学校になります。
これに合わせ、福岡県立大学は特定分野の学問を意欲的に学ぼうとする同校生徒に向け
令和4年度から大学の講義を開放します。

■高校生が大学で学ぶ

8月18日、西田川高等学校で、宮原清校長(写真左)と福岡県立大学の柴田洋三郎学長(写真右)が協定書に調印。連携教育に関する協定を結びました。これにより、西田川高等学校の生徒が福岡県立大学で講義を受け、大学の単位を取得できるようになります。また、大学での学修を高校の単位として認定。加えて卒業後に入学した大学などでも単位認定される可能性があります。高校・大学が連携することで、将来のために意欲的に学ぶ生徒を後押しし、地域に根差した人材育成を図ることが目的です。

■フレックス型単位制だからできること

- **学びをひらく「フレックス・スクール」**
学ぶ時間帯・曜日のほか、卒業までの年数を自分で決めることができます。
- **個性をのばす「アダプティブ・スクール」**
学習難易度や量、学習内容を進路目標や興味・関心をもとに選択することができます。
- **未来をつくる「キャリア・デザイン・スクール」**
体験と振り返りをとおして自分がわかり、夢をかなえるための学習ができます。
- **地域の生涯学習を支援**
地域のみなさんの生涯学習も支援します。成人の入学も歓迎します。

■制度のしくみ・スケジュール

I部・午前	1・2限目
	3・4限目
II部・午後	5・6限目
	7・8限目
III部・夜間	9・10限目
	11・12限目

- 1コマ90分授業
- 所属部の授業のみ受講
→ 4年で卒業
- 所属部以外の授業も受講
→ 3年で卒業

- 生徒はいずれかの部に所属します。
- 入学後に所属部の変更はできません。
- 受講する授業の半分以上は所属する部で受講しなければなりません。
- 授業を登録していない時間帯は、本校入学後2年目以降に福岡県立大学の講義を受けることができます。

来年4月入学生から開始・令和5年度までに全面移行

学年	1年生	2年生	3年生
令和2年度	全日制 (学年制)	全日制 (学年制)	全日制 (学年制)
令和3年度	単位制 (フレックス型)	全日制 (学年制)	全日制 (学年制)
令和4年度	単位制 (フレックス型)		全日制 (学年制)
令和5年度	単位制 (フレックス型)		